

今井竜五市長、4期目スタート

初心にかえって



岡谷市長 今井 竜五

先の岡谷市長選挙におきまして、市民の皆様への絶大なご支援とご支持を賜り、4期目となる市政を担う役割を与えていただきましたことに深く感謝を申し上げますとともに、課せられた使命と責任の重さに、改めて、身が引き締まる思いであります。

平成19年9月の市長就任以降、喫緊に対応すべき課題には積極的に取り組み、時間を要する施策・事業は中長期的な視野にたち、方向性・道筋を示し種をまき実現をまいりました。

平成18年7月豪雨災害や東日本大震災等の大規模な自然災害の経験や、人口減少と少子高齢社会の急速な進行を踏まえ、市民生活の安全・安心を支え、健康で生きがいを持つて暮らしていくための基盤施設整備は急務であるとの判断のもと、新岡谷市民病院や新消防庁舎、湖周地区ごみ処理施設の建設や、新美術考古館、新蚕糸博物館、看護専門学校の施設整備などに着手し、市民の皆様のご理解・ご協力をいただくなかで、成し遂げてまいりました。

地方自治の本旨である市民福祉の向上と岡谷市発展のため、基幹産業である製造業を軸とし、商業・サービス業、農林業等を含めた産業全般の振興をはじめ、子育て支援の充実や教育環境の整備、健康寿命の延伸や地域包括ケアシステムの整備、防災・減災対策や生活安全対策など、市政全般にわたり各種施策・事業を積極的に展開してまいりました。

現在岡谷市は、全国の地方都市と同様に、人口減少、少子高齢化という大きな課題に直面しております。この課題を乗り越え、持続可能な岡谷市を築いていくためには、まちの「元氣と未来の創造」に取り組むとともに、市民の皆様とともに心を込めて策定しました「第5次岡谷市総合計画」を着実に推進することが必要であります。

4期目の任期では、これまで、市長として積み重ねてきた経験・実績に基づく力と展開、実現してきた多くの施策や事業の成果を基盤に「初心にかえって」懸命に努力を重ね、岡谷市に住み、働き、学び、訪れるすべての人々に活躍の場と生きがいがあり、しあわせを実感でき、このまちに「住み続けたい」、「住んでみたい」と思える満足度の高い岡谷市を創り上げるとともに、将来にわたって持続可能で、将来のまちに多くの夢と希望を描くことができる確かなまちづくりを全身全霊をかけて、力強く進めてまいります。

引き続き、市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、市民主役（市民起点）の市政運営に努めてまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

シルクフェア in おかやにて



ものづくりフェアにて



岡谷市民病院 病院祭にて

防災訓練にて



特集

「岡谷市商業活性化計画」がスタートします！ 人が集い、 暮らしに彩りと潤いがあふれ、 楽しいがあるまちをめざして

商

業をめぐる状況は、消費動向や流通構造の変化など、大きく変動しています。そのような変化に対応し、岡谷市の商業振興の考え方や方向性を明確化する「岡谷市商業活性化計画」を初めて策定し、10月から運用を開始します。

今月は、この計画で商業がどう変わるのかをお伝えするとともに、10月からの消費税率引き上げにあわせてお役立ち情報もお知らせします。さあ今日も、“おかや”で“おかいもの”しませんか？

岡谷市商業活性化計画のスタートに際し、笠原会長にお話をうかがいました

千載一遇のチャンスを活かすため「今こそ！」の商業活性化計画

事業所数
1,000店舗
維持

年間販売額
1,499億円
維持

市民満足度
35%以上

2023年度の数値目標



岡谷市商業活性化会議 会長
岡谷市商業連合会 会長
笠原 新太郎さん

「岡谷市商業活性化計画」は、どのようにできたのですか？

まず詳細な市内の商業調査を実施。課題の抽出に時間をかけ、ワークショップも行い、それらを元に「岡谷市商業活性化会議」で計画案を作って議論を重ねてきました。

この会議では、各商業団体のトップ、商工会議所、金融機関などの支援機関、地元商業者、有識者…と多様な分野からのメンバーが委員を務めています。

今後も会議を定期的開催し、PDCAサイクルで進捗をチェックしながら、実行のための具体的な方法も検討・実施していきます。

岡谷市の商業の現状と、この計画を作った目的を教えてください

3年前、レイクウオーク岡谷がオープンし、人の流れが変わってきました。駅と市の中心部を結ぶ童画館通りや中央通りを歩く人が増えましたし、岡谷市で買い物をする人が明らかに増えたのです。平成30年度長野県商圏調査によ

れば、4年前に比べ岡谷市の商圏人口は約1.9倍になりました。

岡谷市の商業を長いスパンで見ると、今は何十年かに一度の変化のときだといえます。これをどう活かすか。ただ指をくわえて見ていれば、大型店や全国チェーン店にばかり人が集まり、地域のお店はどんどん衰退していくでしょう。対応次第では、またとないチャンスにもなり得ます。この好機を活かすための指針として商業活性化計画が必要でした。

しかし、計画を作ただけでは「絵に描いた餅」です。計画の実現には、市、商工会議所の役割も大きいですが、われわれ商業者が「自分たちの事」として知恵を出したり汗を流し、また、この計画に盛り込まれた支援策などを積極的に活用して、お客さまに喜ばれる良い店にしていけることが求められます。みんなが一緒になって動くと、全体的なパワーが生まれますので、オール岡谷で商業を元気にしていきたいと思っています。

岡谷市商業活性化計画の概要は？

計画には、大きな柱として3つの基本戦略があります。

①商店街魅力向上戦略…まち全体が、ひとつの巨大なショッピングモールのように機能するしくみづくりが核となります

※市の商業振興施策に対する満足度。
2018年度は20.1%

「岡谷市商業活性化計画」(2019年度～2023年度)

【商業の将来像】

『人が集い、暮らしに彩りと潤いがあふれ、「楽しい」があるまち』

実現に向けて

3つの基本戦略と9つの重点施策で推進！

1 商店街魅力向上戦略

2 消費者満足度向上戦略

3 商業基盤整備戦略

【重点施策】

- | | |
|--------------------------------------|--|
| 1 商店街のあり方(消費者の商店街[買物]に求める価値の多様化への対応) | 6 市内店舗等の知名度向上に向けた情報発信の推進 |
| 2 商業の魅力向上に向けた設備投資支援 | 7 市外からの顧客獲得に向けた取組み |
| 3 新規創業支援 | 8 商業活性化に向けた関係者間連携の促進に向けた取組み／市内商業者の積極的な事業活動等への参画に向けた取組み／商業振興に繋がるイベント推進に向けた取組み |
| 4 商店主の事業承継支援に向けた取組み | 9 市内商業関連組織のあり方についての検討 |
| 5 空き店舗対策のあり方検討 | |

す。大型店と地域のお店が共存していて
娯楽施設もあつて、巡りながら買い物や
食事ができる。まち全体の力でお客さま
に来てもらうことをめざします。

空き店舗対策も急務で、よりお店を
出しやすい環境を整えていきます。

② 消費者満足度向上戦略…高齢者の
みなさんや、乳幼児の子育て中のみな
さんなど、買い物に行くのに苦労してい
る人がいるなかで、どんな人でも買い物
がしやすい環境づくりも大切です。

地域のお店については、「知らない」「入
りにくい」「何を売っているかわからない」
という話も聞きますが、昨年から配布
しているクーポンブックやクーポンシール
は、お店を知っていただく良い機会になっ
ていますし、お店に行くハードルを低く
できます。そのような仕掛けや、SNS
も含めた様々な方法など、個々のお店
では対応しきれないことを支援します。

③ 商業基盤整備戦略…市内には複数
の商業団地がありますが、もつと連携
して有機的につながっていくと、より大
きな力になります。連携体制を築くと
ともに、市、商工会議所、商業者の役
割分担を明確にし、計画を推進しやす
い体制を作ります。

3つの戦略に関連する9つの重点施
策については、優先度・重要度でメリハ
リをつけながら実施していきます。

**この計画を推進すると、岡谷市の
商業はどう変わっていきますか？**

いま、いちばん足りないのは地域のお

店がもつと元気
になることです。

お店の自己努力
も必要ですが、

計画が実行され
ていくと、個店

や商店街単位で
はなかなかでき
ないことが、で

きるようになります。地域のお店が元
気になり、「あそこの通り、楽しいじゃ
ん」と、魅力あるエリアや、小さいけれ
どキラッと光るお店が増えると、岡谷
のイメージも変わります。

「お買い物するなら岡谷、お店を出す
なら岡谷」という「商業のまち岡谷」を
表すフレーズが、取つつけたようにな
く、自然にお客さまや商業者の口から
出るようになれば、計画の達成が実感
できますね。

そして最終的には「住むなら岡谷」に
つながっていくかと思っています。岡谷
は大きな可能性を持っているまちです。
利便性が高く、働く場所がたくさんあ
り、遊ぶところもあり、交通の要衝で
もあります。商業活性化が岡谷市の魅
力向上につながるのです。

市民のみなさんへ、ひびく

わたしたち商業者は、切磋琢磨して
魅力的なお店づくりを進めていきます
ので、ぜひお買い物に来てください。そ
して地域のお店、商業会に注目し、期
待してほしいと思います！





岡谷市内103店舗のお得な情報満載!

岡谷まるごとクーポンブック

市内にある多くのお店を知ってもらい、増税後もお得にお買い物できる「岡谷まるごとクーポンブック vol.2」を発行しました。市内に全戸配布するとともに、参加店舗や商業施設に設置していますので、ぜひ手に取ってみてください。よく利用するお店ではもちろんですが、岡谷にこんなお店があるんだという新たな発見も、このクーポンブックの魅力だと思っています。みなさん、この本を持って多くのお店におでかけください。(クーポンブックの利用期限は11月末日までです。)

問合せ…商業観光課(内線1452)



商業観光課
坂本 直也



お買い物するなら岡谷！
便利に、かしくくお買い物しましょう

岡谷市では商業振興・地域経済活性化に向けて、さまざまな取り組みが行われています。10月からの消費税率引き上げにあわせてお得なツールもありますので、ぜひご利用ください！

商業振興・地域経済活性化を推進…お役立ち情報を紹介します

キャッシュレスからはじめるまちづくり

Okaya Pay(オカヤペイ)

岡谷商工会議所では、カード1枚で支払いできる岡谷市独自の電子マネー「Okaya Pay(オカヤペイ)」を導入して、手軽にお買い物をしていただける取り組みを実施します。

①現金をチャージして使う電子マネーと、②100円で1ポイントが貯まり、1ポイント1円で使える地域ポイントが一体となったサービスです。

カードは、Okaya Payの取扱店や市役所(商業観光課)にて無料で受け取ることができ、どなたでも利用することができます。11月中にサービスを開始する予定で、取扱店の申し込みも随時受け付けています。

問合せ…岡谷商工会議所 ☎23-2345



岡谷商工会議所
清水 千大



あなたは対象者? 確認したら申請を!

岡谷市プレミアム付商品券

1冊4,000円で5,000円分の商品券が買えるから、お買い物が25%もお得! 1人5冊まで購入できます(購入には引換券が必要です)。

商品券は、店頭で右記のようなポスターが貼ってある市内プレミアム付商品券取扱事業所で、10月1日から令和2年2月29日の5か月間使えます。

【対象】(①と②の両方にあてはまる人は両方の条件で購入可)

①2019年度の住民税が課税されていない人

※課税されている人に扶養されている人、生活保護の受給者などは対象外。

②2016年4月2日から2019年9月30日生まれの子どものいる世帯の世帯主

問合せ…社会福祉課(内線1251)



社会福祉課
土屋 聡美

